



災害時移動薬局が完成！しました。



災害時移動薬局とは、災害時に被災地に出向き医薬品を供給する車両のことです。車内に医薬品を常備しており、被災地の薬局が地震や津波で機能しなくなった際に、現地の医師や薬剤師らと連携し被災地の支援を行います。



総社・一宮バイパス事業の流れ

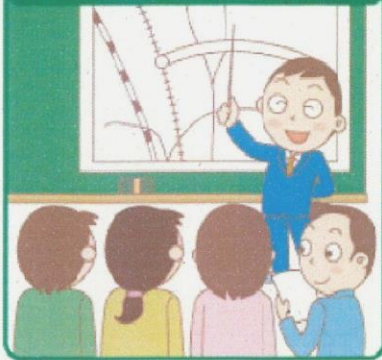
(5-4工区：総社市小寺～井尻野 L=1.7km区間)

昭和63年8月 都市計画決定
(道路概略設計 完了)

平成29年度 (測量・設計)
レザ測量 完了
道路設計 完了

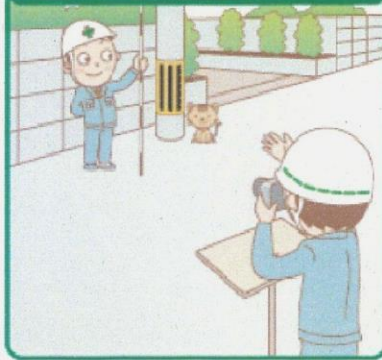
H30年6月頃 関係民説明
*説明後順次、道路幅杭設置

1 事業の概略説明



概略の図面で計画した基本設計で地元の関係者の方に説明し、都市計画決定します。

2 測量・地質調査



関係者の了承を得て、現地の測量及び地質等を調査して、現地の状況を把握します。

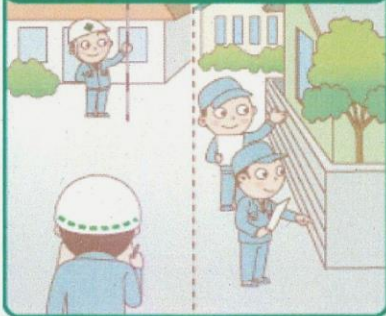
3 設計説明



現地調査の結果に基づき、詳しい道路の設計を行い、地元関係者の方と道路の高さ、取付道路等の内容について説明します。

H31年度 (予定) ～ 順次用地買収手続き / 道路構造物詳細設計・追加地質調査

4 用地測量と物件調査



用地巾杭を設置したあと、関係者立会いのうえ境界を確認し、一筆毎の用地測量や建物等物件の調査をします。

5 用地協議



関係者と用地買収、家屋移転等について協議します。

6 調印と登記手続



地権者の皆様と協議の了解が得られたら契約調印のうえ、登記手続と補償金の支払いをします。

用地買収完了後、工事開始

7 工事説明



工事中にご迷惑をおかけしないように工事の進め方、工事中の交通処理等について説明します。

8 工事



工事中でも乗入口等について調整します。

9 工事の完成

